光ひかり

町の状況
人口　11,780人
世帯　2,440世帯
面積　33.40平方キロ

発行所
光町役場
匝瑳郡光町宮川5,454の5
電話（04798）2—1211㈹

納税おしらせ板

4月は固定資産税第1期の納期です

郷土芸能を世界に披露

虫生の鬼舞万博出演

「人類の進歩と調和」をテーマに日本万国博覧会が開幕しましたが、その間各都道府県と六大都市のイメージアップをはかるため、それぞれ郷土自慢の芸術や文化を盛大に発表いたします。

千葉県は**六月三日から六日**までの四日間、地方自治体館第三部で、県を代表する行事や催物などが公開されますが虫生に伝わる鬼来迎（鬼舞ともいう）も選ばれて出演いたします。

鬼来迎は、虫生部落に七百五十年の昔から伝わるわが国唯一の仏教劇で、昭和二十七年県の無形文化財に指定されております。劇は大序、和尚道行、墓参、和尚物語、賽の河原、釜入り、死出の山の七場からなっておりますが、たぶん万国博ではそのうちの一部を公開することになるでしょう。

虫生部落では、若い人達が先輩の厳しい指導を受けながらこれを伝承しようと練習に入っていたところへの朗報のため、さらに熱を入れた練習をつんでいます。

この劇を演じる深田止治さんたちは「世界の国々へ光町虫生部落の郷土芸能を披露するからには、正しい舞を身につけ、各国の方々に価値ある文化財として認められる演技をしたい」と語っています。

生活改善発表を終えて

篠本三区　郡司芳枝

二月二十日第十四回千葉県農漁家生活改善体験発表会が千葉市塚本ホールで開かれました。

海匝地区代表として、私達篠本三区の四ツ葉クラブが、「郷土芸能をとり入れた明るい地域社会」として多数の部落民の協力で、発表して参りました。

一口に生活改善といっても、昔のように、台所をなおしたり、衣、食の技術的改善から躍進して、一昨年から「明るい家庭づくり、楽しみのある地域社会」と大きなテーマをもち活動を続けてきました。

生活改善とは、自己ひとりひとりの改善であり、又多くの人の集りによって、より大きな改善が出来るのだと思います。

私達の発表も、昨年地区で、楽しく過した盆踊大会の一部を発表したのですが、激しく変り行く現代社会の中で、若い青年達の郷土芸能に対する熱心さ、そしてクラブ員、婦人学級生の自主的な協力活動がみとめられ、言葉だけの発表だけでなく、若い人達と、お囃子を囲んでの篠本三区の楽しい雰囲気を、千葉県大会で披露できたことは、クラブ員として本当にうれしいことでした。

クラブが結成されてから九年、何度も壁にぶつかっては座折しながらも、良き先輩達と一緒に今日まで歩いてきました。

クラブ活動は、自分の勉強なので今まで費用は全部自己負担でしたが、この度の発表は、町役場より暖い援助と御配慮により、発表会参加者の交通費を戴き、一同心より感謝して居ります。

又当日は、助役さん初め、教育長さん、産業課長さんの御賛同を戴き、私達クラブ員にとってこれからのクラブ活動に、明るい希望の灯となりました。

楽しい家庭、明るい社会の課題はつきることなく、私達はいつまでも努力し頑張っていきます。

部落あげての楽しみは、年代の差があっても、互いに共通点をもつことにより、楽しく語り合えることは、本当に喜ばしいことと思います。

気軽に語り合い、心から笑い合える明るい家庭ならば、非行少年も出なくなるでしょう。お互いが、お互いの立場を理解し合い、責任をもって協力し合うことが、明るい民主社会を作る基本だと思います。

今後も、生活の中に楽しさをとり入れた心豊かな人間関係のもとに、明るい民主家庭、そして、すばらしい町にしていきたいと一歩一歩あるいていくつもりです。

人権擁護委員紹介

木戸　椎名英勝氏

憲法に保障された基本的人権を尊重し、明るく住みよい社会を築くため、いろいろな問題の解決にお骨折りくださった伊藤松之亮委員が病気のためしりぞかれました。

その後任人権擁護委員として次の方が二月一日付をもって発令されました。

住所　光町木戸六、〇六七番地
氏名　椎名　英勝
明三四、二、二八生

椎名委員は白浜村々会議員、同農協組合理事、町の民生委員など数多くの公職を歴任された方で今後の活躍が期待されます。

人権擁護委員は法によって、職務が定められ自由人権思想に関する啓もうおよび宣伝、民間での人権擁護運動の助長などいろいろあります。

特に貧しい方に対しその人の人権をまもるため適切な救済方法を講ずることになっておりますので遠慮なくご相談ください。

有放本部の名称きまる

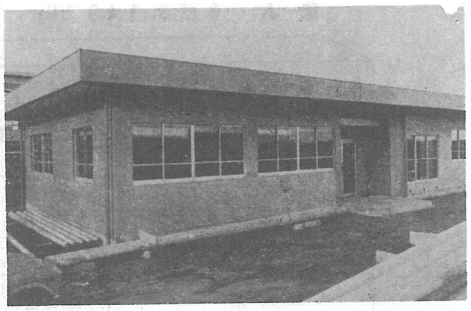
有線放送の建物の名称が光町有線放送センターと決定いよいよ八月から放送業務を開始します。

建物工事は十二月竣工を目標に進めて予定どおり完了しました。

外線工事は昨年十二月にコンクリート柱一〇〇本が第一回の資材として搬入されました。同時に建柱式が行なわれ外線工事に入りました。

主幹線の建柱は場整備区域内の一部を除いて終り、宅内の工事は篠本一区からと長崎からはじめ南条、東陽と逐次作業を進めております。

このように順調に進捗しておりますので目標の八月までには立派な施設が完了する予定です。



完成した有線放送センター

＜なくそう交通事故＞

人の命は、なによりも尊重されるべきものである。

昨年の町の事故発生件数は六十二件で、今年に入り三月現在では十件、死者一名、負傷者二十一名を記録しています。

入学期にあたり、子供の交通事故の絶滅を目標として、すべての歩行者、運転者、運転者の雇い主、その他道路交通関係等にある者に対し交通安全思想の周知徹底を図り、正しい交通ルールの実践を習慣づけることを目的として、六日～十五日までを春の全国交通安全運動実施期間として取締りの徹底、歩行者保護の指導を行ないます。

この運動の目標は

一、こどもと老人の交通安全の確保。

二、正しい横断の励行。

三、横断中の歩行者保護の徹底。

四、飲酒運転の追放。

特に飲酒運転の追放は、五月三十一日までを特別取締期間とし飲食店街に、私服制服の警察官のパトロールを実施し違反者は、直ちに現行犯として逮捕するという強い取締りが行なわれています。

町では、こうした違反者が出ないようまた出さないようお互いに気をつけあいましょう。

貸付利率を軽減

昭和四十年にスタートした、中小企業資金融資制度は、現在までの利用者は三十四件で、その額は七百九十万円です。貸付利率は、保証料を入れて年率九分五厘六毛になりますが、町ではこの制度を多くの企業者に利用していただく為、利子補給をいたします、その補給率は、年利一分一厘六毛で貸付金返済後に支給することになっております。

自動車税第1期分の納税は4月30日までに

完納証明を請求の方は領収書をお示しください。